

たかさ 連携だより

2023年発行
第198号
7月号

地域連携症例検討会
内分泌代謝内科・乳腺内分泌外科 2
内分泌代謝内科部長 渋沢 信行

診療科紹介
心臓血管内科 3
心臓血管内科部長 福田 延昭

病棟紹介
南4階病棟 4
南4階病棟看護師長 筒井 志保

看護学校だより 5
高崎総合医療センター附属看護学校 副学校長 関 則子

緩和ケアニュース 6
栄養だより 7
ほっとさろん・たかさき 8
日本肝臓学会市民公開講座のご案内 9
医師紹介コーナー 10
地域医療連携登録医のご紹介 11
セカンドオピニオンのご案内 12~13
外来診療担当表 14~15
院長閑話 16

コマクサ
from本白根山

撮影：患者サポートセンター 後藤 雅美

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>
地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

地域連携 症例検討会



内分泌代謝内科・乳腺内分泌外科の診断と治療の連携

内分泌代謝内科部長

渋沢 信行

副院長

鯉淵 幸生

乳腺内分泌外科部長

高他 大輔

座長

佐藤 哲郎 先生

(城南医院)

第35回地域連携症例検討会では、内分泌・代謝内科と乳腺内分泌外科との共同で、内分泌疾患の診断と治療の連携をテーマに、「周術期に連携して治療を行った甲状腺・副甲状腺疾患」の症例提示をいたしました。特に今回は高崎市医師会から城南医院の佐藤哲郎先生をお迎えし座長の労をお執り頂き、また多くの先生方にご参加いただきました。誠にありがとうございました。

甲状腺機能亢進症（バセドウ病）の場合、本邦では抗甲状腺薬による薬物治療が多く行われていますが、薬物による副作用で継続困難となるケースがあります。今回紹介の薬疹（蕁麻疹）や肝機能障害もその代表的なものです。手術治療目的にご紹介いただいた症例に無機ヨード内用やステロイド治療を駆使し、術前に甲状腺機能をコントロールして周術期の合併症を減らすための努力を行っています。



また、甲状腺機能亢進症の場合、自己免疫機序により多腺性自己免疫症候群（APS）を併発する場合があります。今回の症例は比較的稀な特発性血小板減少性紫斑病（ITP）を併発しており、術前に血小板数を改善させる必要がありました。総合診療科・内科の協力も得て診断治療に至り、安全に手術治療ができた症例をお示しました。

手術前に糖尿病治療が必要な症例も数多く経験します。糖尿病教育入院中の検査をきっかけに診断しその後手術治療に至った甲状腺乳頭癌、糖尿病の経過が長くインスリンを大量に使用している男性乳がんの症例を紹介しました。



複数の副甲状腺腫瘍をもつ原発性副甲状腺機能亢進症では、特に若年者の場合、多発性内分泌腫瘍症（MEN）を検討する必要があります。家族歴や他臓器の腫瘍の有無を確認のうえ、今回は群馬大学医学部附属病院遺伝子診療部とも連携して遺伝カウンセリングと検査を行いました。MENか否かで手術方法が変わるため、術前の十分な検討と術後も慎重な経過観察を要します。

今回、地域の登録医の先生方からご紹介頂いた患者さんを、院内の内科と外科の連携により診療し手術治療した症例を提示させていただきました。今後も先生方から安心して紹介いただけるよう、また患者さんに安心して治療を受けていただけるよう努力して参ります。



心臓血管疾患

に対して

365日24時間体制で

診療ができる

救急体制を

整えています



診療科紹介

心臓血管内科

心臓血管内科部長 福田 延昭

心臓血管内科は、狭心症・心筋梗塞（虚血性心疾患）、不整脈、弁膜症、心筋症、末梢血管疾患等を診療します。心臓病は進行すると息切れやむくみを自覚し、**心不全**となります。これらの疾患に対して365日24時間体制で診療ができる救急体制を整えています。

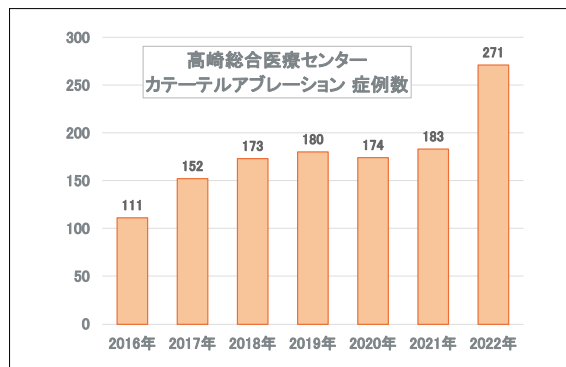
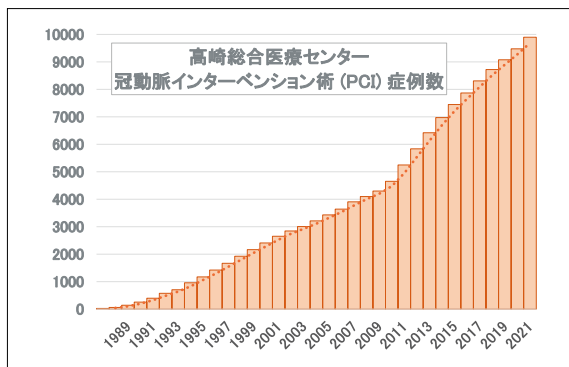
当科は下記のような専門チームで連携しながら診療しています。

虚血性心疾患 急性心筋梗塞は一刻を争う疾患であり、緊急でカテーテル治療を行って閉塞した冠動脈を再灌流させ、救命率を上げることができます。当院は1983年のカテーテル検査の開始後、およそ10,000名に治療を受けて頂いています。

不整脈 本年より不整脈研修施設に認定されました。頻脈性不整脈に対する**カテーテルアブレーション**（271例/年）や徐脈性不整脈に対する**ペースメーカ**（80例/年）、致死的不整脈に対する**植え込み型除細動器**（15例/年）等の治療を行います。

心不全 医師・看護師・薬剤師・栄養士・理学/作業療法士・ソーシャルワーカーで心不全チームを作り、急性期治療から療養指導・環境調整まで関わり、地域の先生方と連携をとって日常生活に戻る体制を作ります。群馬県心不全手帳を用いた自己管理を指導しています。また、**心不全予防外来**を設けており、早期発見早期治療を実践しています。

末梢血管疾患 下肢を中心にカテーテル治療を行います。皮膚科・形成外科・整形外科と連携するフットケアにも取り組んでいます。



上記のような疾患で手術適応の際には、心臓外科とカンファレンスを行い最適な治療を選択しています。

また、心疾患以外に他の臓器の併存疾患があった場合に当科の専門医療と共に他科と連携して治療できる県内でも数少ない総合病院となっており、当院で治療を受けて頂く大きなメリットとなります。

心臓血管疾患の診療の質の向上を図りながら診療に邁進して参ります。気になる症状や心疾患が心配な方は、いつでもご相談下さい。



病棟紹介

南4階病棟

南4階病棟看護師長 筒井 志保



産婦人科を
中心とした42床の
女性病棟です

当病棟は産婦人科を中心とした42床の女性病棟です。産科は、紹介状がない通常のお産の受け入れも常時行っています。分娩予約の人数制限は行っていませんので常に予約は可能です。今後インスタグラムを開始し、タイムリーな楽しい情報をお届けできるよう取り組んでいきます。NICUや小児科、各科が揃っている総合病院として地域の皆様に選んでいただける出産場所でありたいとスタッフ一同願っております。

また、群馬県より地域周産期センターに指定されており、ハイリスク妊娠の母体搬送の受け入れも24時間行っています。急な母体搬送となったお母さんやご家族の不安はとても大きいと思います。思い描いていた妊娠期間やお産ではないかもしれませんが、NICU看護師がお母さんのお部屋に分娩前訪問をするなど、助産師と情報を共有しながら不安の軽減に努めています。お母さんと赤ちゃんの安全と安心を支え、心に寄り添っていきたくと思っていますので、小さなことでもご相談ください。



婦人科は子宮筋腫や卵巣嚢腫などの良性疾患や卵巣がんや子宮体がん、子宮頸がんなどの悪性疾患の患者さんに対して、手術、抗がん剤治療、放射線治療（子宮頸がんに対して小線源治療など）を行っています。婦人科悪性疾患は、他の科に比べて子育て世代の患者さんも多く見受けられます。患者さんの困りごとや意思決定を支えるために、医師や認定・専門看護師、ソーシャルワーカー、薬剤師、栄養士、など多職種でのカンファレンスを行いながら患者さんの個別性に合わせたチーム医療の実践に努めています。また、患者さんをご家族をサポートするために、がん分野の認定看護師・専門看護師が行っている看護相談外来へ依頼をするなど、患者さんがその人らしく生活できるように地域との連携を図りたいと考えています。



南4階病棟の
メンバーです！

アフターコロナの 新たな出発

看護学校だより

高崎総合医療センター附属看護学校
副学校長 関 則子

3年以上にも亘り新型コロナウイルスと共に過ごしてきましたが、2023年度は看護学校にとりましても新たな一歩を踏み出すことができました。53期生の入学式では3年ぶりに保護者の方にも列席をしていただき、保護者会を開催することができました。新型コロナウイルス感染症が5類になり世の中の対応が変わったことは、学生にとりましても行動範囲が広がり、学生同士の交流も広がり明るい活気ある雰囲気に戻ってきた様に感じます。



親睦会

学生自治会が主催する、「親睦会」では3学年が初めて顔を合わせ、体育館でのゲームや地域を散策しながら「ゴミ拾い」を行い、「高崎市のおすすめスポットの紹介写真」を撮りました。1年生だけでなく、3学年の交流が少なかった3年間を埋めるかのように本当に楽しく、有意義な時間が過ごせた姿に学生生活が元に戻ってきたのだと安堵いたしました。

また、ナイチンゲールの生誕にちなんだ「看護の日」の活動では、看護学生として「看護の心」「ケアの心」「助け合いの心」を育み看護に対する関心を深める活動を行いました。日頃、病院実習でお世話になっている患者さんや医療者の方々への感謝の気持ちを込めて、車椅子や点滴架台などの看護用品の清掃

を行いました。病院に初めて足を踏み入れ、戸惑う1年生に対し、2・3年生が1つ1つ丁寧に説明したり、一緒に行ったりしておりました。物品掃除の後には、学生が1つ1つ手作りをした「しおり」を病棟・外来の患者さん達に直接手渡すことができました。2・3年生が患者さんお一人お一人に声をかけさせていただいている姿を見て、1年生は看護師としての憧れを抱き、看護師になる思いをさらに強くした様でした。



「看護の日」車いす清掃

この活動を通し、看護教育において母体病院がある学校だからこそ、学生が看護師として育つ人間性の育成を日頃の生活の中で実践

し、その時に感じたことをその場で伝え合うことを大切にできる環境に出会えるのだと改めて実感いたしました。この3年間、世界に起きた危機的状況の中でも、医療職として、看護職者として過ごしたことは学生にとっても忘れられない時間でもあり、とても貴重な時間であったからこそ、今年感じたことはまた、格別であると思います。

これからは、蓄えてきた力を十分に発揮し、いろいろなことに挑戦し、新たな歴史を築いていけるよう学生共々、努力して参りたいと思います。今後とも地域の皆様には温かく見守っていただきたいと思います。幸いです。



「しおりです」
お大事に
してください。

緩和ケア ニュース

がん診療連携拠点病院 緩和ケアチーム

2023

02

がんと サルコペニア

サルコペニアとは？

筋肉量、身体機能の低下を「サルコペニア」といいます。ギリシャ語の「sarx (筋肉)」 + 「penia (減少・喪失)」を合わせた造語です。主な原因は加齢や活動量の低下のほか、食事からのエネルギーやタンパク質が不足していることも挙げられます。さらにがん患者さんの場合は、がん細胞が分泌する炎症性の物質が筋肉の分解を促進するため、サルコペニアとなりやすいことが分かっています。

サルコペニアの診断

サルコペニアは握力や歩行速度、骨格筋量の測定結果をもとに診断されます。診断には特別な機械が必要となりますが、簡単にチェックする方法もあります。

セルフチェックしてみよう

人差し指と親指で輪っかを作り、座った状態でふくらはぎの一番太い部分を囲ってください。
→隙間がある人はサルコペニアの可能性ががあります



サルコペニアの可能性

サルコペニア予防の食事

筋肉の材料となるタンパク質の不足に注意！

筋肉を増やしたい場合、体重1kgあたりタンパク質1.2～1.5g/日程度必要となります。食事で十分に摂取することが難しい場合は栄養補助食品なども活用しましょう。

食品に含まれるタンパク質量



豚ロース肉
とんかつ用1枚：約100g



まぐろの刺身
5切れ：約50g



卵
Mサイズ1個：約50g

サルコペニアが進行すると、体力の低下も進み、自立した生活が困難となることがあります。食事だけでなく運動からのアプローチも必要となりますが、栄養不足となっていないか普段の食事を見直してみましょう。

栄養だより

7月に入り気温も徐々に上がってきました。梅雨時期（5～6月）と夏（7～9月）は湿度や気温が高く、細菌が増えやすいため、細菌性の食中毒発生件数が増加する傾向があります。細菌性の食中毒には、カンピロバクター（生や加熱不十分な鶏肉）やウェルシュ菌（食肉や魚介類及び野菜類などを使った煮込み料理や大量調理された加熱済み食品）などがあります。また、今まで以上に手軽に利用しやすくなったテイクアウトやデリバリーでは、食べるまでの時間が長く食中毒のリスクが高まるため、注意が必要です。これらの食中毒から身を守るため、予防3原則を実践していきましょう。

予防三原則

「つけない」

正しい手洗い。生肉や魚などから加熱しないで食べる野菜などへ細菌が付着しないように注意。

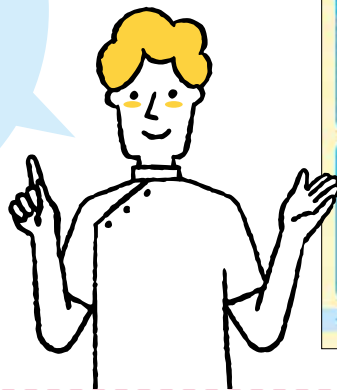
「ふやさない」

低温で食材を正しく保存。生鮮食品やお惣菜などできるだけ早く冷蔵庫へ入れましょう。

「やっつける」

中心部75℃1分以上加熱が目安。食材は表面だけでなく、しっかり中心まで加熱しましょう。

さらに、厚生労働省から右記のようなパンフレットが公開されています。この機会に確認してみるのはいかがでしょうか。



参考文献：農林水産省「食中毒から身を守るには」
厚生労働省「家庭でできる食中毒予防の6つのポイント」
消費者庁「細菌・ウイルスによる食中毒」「カンピロバクター」「ウェルシュ菌」

がん患者さんやそのご家族の集いです

ほっとサロン・たかさき



病気のことや
日々の生活のことなど
お話しませんか？

当センターでは、毎月1回がんサロンを開催しております
がん患者さんやそのご家族に、ご自由に参加して頂いております
事前の申し込みは必要ありません。皆様のご参加をお待ちしております

当日は、がんピアサポーター、高崎総合医療センターがん相談支援センターの看護師や
ソーシャルワーカーも参加いたします。

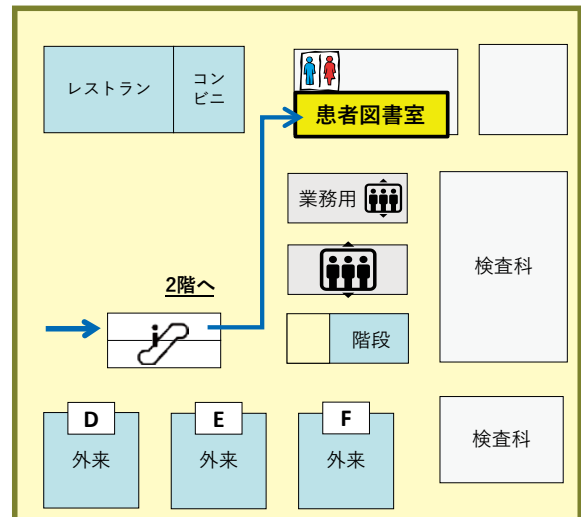
日程：2023年 6月23日（金） 7月28日（金） 8月25日（金）
9月22日（金） 10月27日（金） 11月24日（金）
12月22日（金）
2024年 1月26日（金） 2月16日（金） 3月22日（金）

時間：13時30分～15時30分

場所：高崎総合医療センター2階 ほっとサロン（患者図書室）

- 当院へ駐車の場合、駐車料金（1時間まで無料。2時間まで200円。その後1時間毎に100円）がかかります。ご了承下さい。
- 当日は、各自水分補給のご準備をお願い致します。
- ほっとサロン・たかさきについてのお問い合わせは、高崎総合医療センターがん相談支援センターまでお願い致します。
- 電話：027-322-5901 (病院代表)

ほっとサロン・たかさき
案内図



日本肝臓学会では、世界肝炎デー・肝臓週間に合わせて、肝臓病に関する市民公開講座を行っています。今年の群馬県のテーマは「メタボリック症候群」です。久しぶりの会場開催で、当院の講堂で開催します。参加費は無料です。皆さま、是非お出かけください。

日本肝臓学会 市民公開講座 のご案内

日本肝臓学会 肝がん撲滅運動 2023年度 市民公開講座

期日 2023年7月23日（日）14:00～

会場 国立病院機構高崎総合医療センター講堂
〒370-0829 高崎市高松町36



テーマ「メタボリック症候群」

座長 柿崎 暁（国立病院機構高崎総合医療センター）

講演1 国立病院機構高崎総合医療センター 栄養管理室 深山美咲
「メタボリック症候群の食事療法」

講演2 多間内科クリニック 院長 長島多聞
「メタボにどう立ち向かうか」

講演3 国立病院機構高崎総合医療センター
消化器内科 部長 長沼 篤
「メタボ肝がんの診断と治療」

相談コーナー 群馬大学附属病院肝疾患センター 戸島洋貴

入場無料



主催 一般社団法人日本肝臓学会 肝がん撲滅運動
共催 群馬大学医学部附属病院
後援 群馬県 群馬肝臓友の会 上毛新聞社
独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター

問い合わせ先 群馬大学医学部附属病院 肝疾患センター
Mail: kanzou@ml.gunma-u.ac.jp TEL:027-220-8179

絵：筑井孝子

医師紹介

当センターの医師を紹介します。



心臓血管外科

はとり きょうへい
羽鳥 恭平

2020年10月に高崎総合医療センターに赴任しました心臓血管外科の羽鳥恭平と申します。群馬大学を卒業後、伊勢崎市民病院で初期研修をしました。その後、伊勢崎市民病院心臓血管外科、大分大学心臓血管外科、群馬大学循環器外科を経て、当院への赴任となりました。

心臓血管外科の対象となる疾患は心臓疾患・大血管疾患・末梢血管疾患等と多岐にわたり、緊急性が必要となる病態が多いのが特徴です。心臓血管外科3名と少人数体制ではありますが、緊急手術にも可能な限り対応してゆきます。また、待機的に行う手術については低侵襲化の取り組みを行っております。2021年には下肢静脈瘤に対する血管内治療の施設認定を取得し、これにより高周波や血管内接着剤を使用した低侵襲な静脈瘤治療が可能となりました。

これからも心臓血管外科診療を通じて、地域医療に貢献していきたいと考えております。至らない点多々あるかと存じますが、地域の先生方におかれましては、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



脳神経外科

さいとう たかひろ
齋藤 貴寛

2022年10月から高崎総合医療センター脳神経外科に勤務させて頂いております齋藤貴寛と申します。沼田市出身で群馬大学を卒業後、当院の初期研修修了後に脳神経外科へ入局しました。約5年ぶりに当院に戻ってきて、よく知った環境でまた働けることができ嬉しく思っています。

脳出血や脳梗塞、くも膜下出血などの脳卒中は、発症してしまえば重症後遺症を残す可能性が高く、予防が非常に大切です。登録医の先生方には、日々そういった内科管理を頂くだけでなく、早期治療につながるご紹介を多数頂いております。また、急性期治療終了後の再発予防にもご尽力いただき、大変感謝しております。今後も、地域の健康増進の一助となれるよう精進して参る次第です。

赴任後半年が過ぎ、正直、緊急手術や急患が多く忙しい病院だと思いますが、その中でも患者さんやご家族それぞれの病態や背景に最善の医療を提供できるよう、親身で丁寧な診療を心がけていきたいです。まだまだ若輩者ではございますが、よろしくお願いいたします。

地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

いしもとレディースクリニック

院長あいさつ

「コミュニケーション」がモットーです。女性のライフサイクル（思春期、妊娠分娩期、閉経着期、老年期）の各期の性についてお悩みの方は、何でもお気軽に御相談下さい。女性のための産婦人科です。



いしもとレディース
クリニック

院長

石本 一也



診療科・病院案内

産婦人科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:30)	●	●	●	●	●	●	△
午後(15:00~18:00)	●	●	△	●	●	△	△

群馬県高崎市中泉町608-2 TEL:027-372-4188
<https://www.ishimoto.or.jp>

当院では、女性の健康と幸せをサポートしております。近年、産科が高崎市内でも少なくなっていますが、昨今変わらず女性は女性特有の病気や、月経による体調の変化などを抱えています。

いしもとレディースクリニックは高崎市、また近隣地域から通いやすく、院内の雰囲気、スタッフの明るい対応で気兼ねなくご来院いただける環境づくりを大切にしています。なによりも女性の幸せと、家族の幸せを応援しています。

高崎車で産科・婦人科をお探しならいしもとレディースクリニックへご来院ください。

細谷クリニック

院長あいさつ

富岡市を中心に長年にわたり高齢者医療に取り組んでまいりました。介護や行政・地域と連携しながら患者様一人一人に寄り添った診察、医療の提供を心がけております。



細谷クリニック

院長

清水 哲也



診療科・病院案内

内科・呼吸器内科・循環器内科・脳神経外科 内分泌・糖尿病外来・腎臓内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	●	△	●	△	△
午後(14:00~17:00)	●	●	●	△	●	△	△

※予約制の為、受診の際は電話連絡をお願いします。

群馬県富岡市富岡1375
TEL:0274-62-4321

外来では内科をはじめ、循環器内科・脳神経内科糖尿病内科と幅広い診療科を有し、CT完備・コロナ後遺症外来や一般健康診断を行っているクリニックです。

通院困難な患者様に対しては定期的な訪問診療を行い、緊急時には緊急往診やオンライン診療が可能です。

セカンドオピニオンのご案内

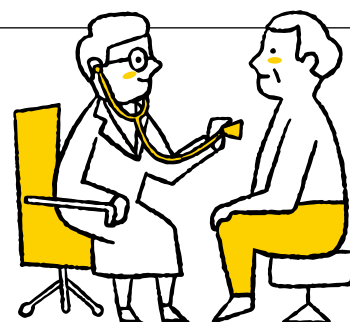
当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。

01 対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

02 実施診療科 【各科の専門医が対応いたします】

内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、
小児科、外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、
脳神経外科、呼吸器外科、産婦人科、泌尿器科、
眼科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科



予約方法

完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※精神科の受付時間は 月曜～金曜 8時30分～12時迄 となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し
当センターより連絡させていただきます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

費用

30分以内 5,500円（消費税込み）

30分以上 11,000円（消費税込み）

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。

医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的に勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
精神科	井田 逸朗	がんのメンタルヘルス	木
呼吸器内科	中川 純一	呼吸器全般	火、金
消化器内科	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	随時
	増田 智之	食道、胃、大腸	
心臓血管内科	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療）	金
	太田 昌樹	不整脈一般	水
	福田 延昭	心不全、弁膜症	木
小児科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外科	坂元 一郎	消化器外科全般	水
	家田 敬輔	上部消化管	水
	平井 圭太郎	肝臓、胆のう、膵臓	水
	宮前 洋平	下部消化管	水
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生	乳がん全般・甲状腺外科	随時
	高他 大輔	乳がん全般・甲状腺外科	随時
心臓血管外科	小谷野 哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼吸器外科	伊部 崇史	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木
	高坂 貴行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	火
脳神経外科	田中 志岳	脳腫瘍	月
	笹口 修男	水頭症、脳外科一般	木
	佐藤 晃之	血管障害	金
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌尿器科	柴田 康博	泌尿器科全般	火
眼科	土屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT・MR中心	木
	佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心	火
放射線治療科	永島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯科口腔外科	稲川 元明	口腔顔面痛	火、水、木、金
	柴野 正康	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、火、木、金

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通 飯塚 堯	佐藤 正通 植原 大介	(田村 耕成) 予約のみ	佐藤 正通 飯塚 堯 (合田 史) 午後：予約専門外来	佐藤 正通 植原 大介 予約のみ
栄養食事指導外来		佐藤 正通 午後			
内分泌代謝内科	渋沢 信行	倉林 理紗 (植原 正也)	植原 良太 倉林 理紗	渋沢 信行 午後	渋沢 信行 植原 良太
神経内科	椎名 葵 (池田 雅美) 午前	平柳 公利	平柳 公利 初診のみ 唐澤 将紀	柴田 真	清水 一輝
呼吸器内科	中川 純一 (星野 裕紀) 午前	細野 達也 内田 恵	田口 浩平 小林 頂	中川 純一 竹村 仁男	細野 達也 内田 恵
消化器内科	長沼 篤 安岡 秀敏 上原 早苗 相原 幸祐 (石原 弘) (廣田 堇) 午後	星野 崇 鈴木 悠平 佐野 希望 相原 幸祐 午前	柿崎 暁 安岡 秀敏 増田 智之 増田 智之 鏑木 琢也 (石原 弘) (小林 倫太郎) 午後	長沼 篤 増田 智之 鈴木 悠平 古市 望 午前	星野 崇 佐野 希望 田村 優樹 (小林 倫太郎) (廣田 堇) 午前
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 田村	安岡 / 増田 / 古市	上原 / 佐野 / 相原	上原 / 佐野 / 相原	長沼 / 鈴木 / 鏑木
心臓血管内科 (循環器)	太田 昌樹 村田 智行 瀬田 博貴 第1, 3週午前	石橋 洋平 高橋 伸弥 午前	広井 知歳 太田 昌樹 羽鳥 直樹 午前	福田 延昭 高橋 洋右 千吉 良彩花 第1, 3週午前 第2, 4週午前	太田 昌樹 小林 紘生 柴田 悟 午前
新患外来(午前)	高橋 伸弥	柴田 悟	村田 智行	羽鳥 直樹	石橋 洋平
心不全予防外来		第2, 4週午後			
精神科	井田 逸朗 山崎 雄高 午前	井田 逸朗 山崎 雄高 午前	井田 逸朗 山崎 雄高 午前	井田 逸朗 山崎 雄高 午前	井田 逸朗 山崎 雄高 午前
小児科	五十嵐 恒雄 内田 亨 田口 未奈 前原 孝 (荒川 篤康) 午後	五十嵐 恒雄 倉田 加奈子 斎藤 淑人 (神尾 綾乃) 第4週午後	五十嵐 恒雄 倉田 加奈子 佐藤 幸一郎 (滝沢 琢己) <乳児健診> 午前	倉田 加奈子 植原 実紅 東野 允奎 (西澤 拓哉) (岩脇 史郎) 午後	五十嵐 恒雄 佐藤 幸一郎 小笠原 聡 (浅見 雄司) 午後は第1, 2, 4, 5週のみ 第3週午後のみ
小児外科		(西明・高澤慎也) 第4週午後	(西明・高澤慎也) 第1, 3週午後		
外科 (消化器)	坂元 一郎 斉藤 秀幸 午前：通常 / 午後：肝胆膵専門外来 午前：通常 / 午後：食道専門外来	小川 哲史 星野 万里江 小川 哲史 午前	家田 敬輔 生方 泰成 午前：通常 / 午後：上部消化器専門外来	平井 圭太郎 井田 晃頌 午前	宮前 洋平 齊藤 裕紀乃 午前
栄養サポート外来		小川 哲史 午後			
禁煙外来					
ストーマ外来			第2, 4週午後・予約	予約	
泌尿器科	井上 雅晴 栗原 聰太 午前	栗原 聰太 柴田 康博 午前	交代制	柴田 康博 井上 雅晴 午前	交代制

01 外来診療受付時間

8:30~11:00迄

(予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

02 休診日 土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示をご覧ください。

地域医療支援・
連携センターから
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

令和5年7月1日現在

	月	火	水	木	金
疼痛緩和内科 看護相談外来	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 午前 徳田尚子 午前 成澤瑛理子 午前	鯉淵幸生 午前 高他大輔 午前 徳田尚子 午前 成澤瑛理子 午前	鯉淵幸生 午前 高他大輔 午前 徳田尚子 午前	(荻野美里) 第2,4週午後 (田邊恵子) 第1,3,5週午後 交代制 午後・予約	高他大輔 午前 徳田尚子 午前 成澤瑛理子 第1,3,5週午前 第2,4週午前
心臓血管外科	<手術日>	交代制 午後	<手術日>	小谷野哲也 午前 羽鳥恭平 午後	茂原淳 午前
呼吸器外科	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行	<手術日>
整形外科	荒毅 信太晃祐 遠藤史隆	大澤敏久 大島淳文 都築俊平	荒毅 信太晃祐 一ノ瀬剛 都築俊平	新井厚 午後 遠藤史隆 <手術日>	大澤敏久 一ノ瀬剛 大島淳文
形成外科	交代制 <手術日>	中村英玄 午後 角田彩	中村英玄 午前 角田彩 午後	<手術日> 角田彩 午前	中村英玄 午前 <手術日> 午後
脳神経外科	田中志岳 (井上千鶴) 午前	齋藤貴寛 <手術日>	<手術日> 上原顕仁 初診のみ・午前 荒木健 午前	笹口修男	佐藤晃之 午前 上原顕仁 午前 荒木健 午前
産婦人科	伊藤郁朗 黒住未央 東杏莉	青木宏 黒住未央 周藤周	<産後健診>	(金井眞理) 午前 塚田蓉子 午前	伊藤郁朗 青木宏 東杏莉
遺伝性腫瘍外来				伊藤郁朗	
眼科	土屋明 紹介・予約	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎
耳鼻いんこう科	高橋克昌 岡宮智史	岡宮智史	<手術日>	高橋克昌	高橋克昌 岡宮智史 午前
放射線治療科	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃 (大高建) 午前	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃 (富澤建斗) 午前
歯科口腔外科	柴野正康 紹介・予約	<手術日>	田中斉 紹介・予約	柴野正康 紹介・予約 田中斉 紹介・予約	<手術日>
新患外来	田中斉 紹介・予約		柴野正康 紹介・予約	交代制 紹介・予約	
歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川元明 第1,3,5週のみ・紹介・予約 渡邊真央 紹介・予約 倉持真理子 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約 倉持真理子 紹介・予約 (荒井亮・辻野啓一郎) 第2,4週のみ・紹介・予約	稲川元明 紹介・予約 倉持真理子 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約 渡邊真央 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約 倉持真理子 紹介・予約

()の医師は非常勤です。

03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただきますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》

FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

院長閑話

vol.26

ビートルズが教えてくれた

院長 小川 哲史



5月最後の日曜日、みどり市で開催された「ビートルズデイ 2023」に行ってきました。これは近隣のアマチュアバンド5組とプロミュージシャンのリックイー廣田によるビートルズナンバーの演奏会で、久しぶりにロックの生演奏を楽しみました。ビートルズは解散してから半世紀以上も経つのに、いまだに色褪せず世界中で聴き続けられ、世代を超えて歌い継がれています。

私が初めてビートルズを聴いたのは1970年代初めの中学生の時で、その時すでにビートルズは解散していて4人はそれぞれソロで活動していました。サイモンとガーファンクルが好きだった私に、ビートルズマニアの同級生が「とにかく一度聴いてみる」と貸してくれたカセットテープを聴き、一夜にして虜になりました。それからは寝ても覚めてもビートルズ、朝から晩まで「アオナ ホージョー ハア〜」「レリピー レリピーイ」…、リバプールに想いを馳せながらネイティブ気取りのカタカナ英語で独唱です。お年玉や小遣いを貯めてやっとの思いでレコードを買い、友達と貸し借りして夢中で聴きました。テレビでビートルズ映画や特集があれば何よりも優先し、映画館にも通いました。中学生など多感な思春期に聴いた音楽は、その人の生き方や考え方、人生そのものに多大な影響を与えたいと思いますが、私の場合はそれがビートルズと吉田拓郎でした。

2002年、私が42歳の時に初めてポール・マッカートニーの東京ドームコンサートに行きました。その時の一曲目がハロー・グッバイ！いきなりの大衝撃でした。その後も次々とビートルズナンバーの連続で、イエスタディ、レット・イット・ビー、ヘイ・ジュード…3時間ほどの休憩のないコンサートはまさに息つく暇がありませんでした。夢にまで見たビートルズの世界に全身浸かり、わが人生の至福の時でした。その後もポールの来日コンサートは想定外の感動の連続で、「生で聴くのは無理だろうな」と思われたアビー・ロードのB面のメドレーまで、当時のままに演奏してくれます。ポールの究極のエンターテインメント魂には心から敬服します。

私は解散後にビートルズを知ったので、その活動の一部始終を俯瞰的に見ることはできましたが、彼らの活動と同時代を生きた人々、いわゆる団塊の世代から1950年代半ばまでに生まれた人々は、次々と発表されるアルバム、サージェント・ペパーズ…やマジカル・ミステリー・ツアー、アビー・ロードなどを聴いたとき、いったいどんな感情が沸き、どんな衝撃が起こったのか。個人的な思いですが、学生運動やビートルズをリアルタイムで経験した世代に対しては、どうしても羨望の思いを抱いてしまいます。

音楽の素養のない私が言うのも僭越ですが、ビートルズの魅力は端的に言うとその先進性と多様性、そして何よりも「音楽を通じた遊び心」だと思います。デビューから解散時までの10年足らずに、その音楽とルックスは劇的に変化していきます。どの時代の作品もそれぞれ特色があり、非常に高いレベルで完成された作品群となっています。その活動期間と発表時期による作品群、高い完成度と普遍性、そして人間としての魅力など、夏目漱石といろいろと類似点が多い、と言っていた評論家(姜尚中だったでしょうか?)がいました。全く共通点がないように思われる両者の比較ですが、確かに似ている！と感心しました。

さて、81歳になったポール・マッカートニーの世界ツアーの企画があるようです。今ではジョンもジョージもいませんが、時代や人種を超えて、残ったポールによるビートルズからの全人類へのプレゼントだと思います。生きる「世界遺産」の活動！素晴らしいですね。

(6月20日)

Information

行事などのお知らせ



高崎総合医療センター
公式 Facebook

公式Facebookはこちらから→

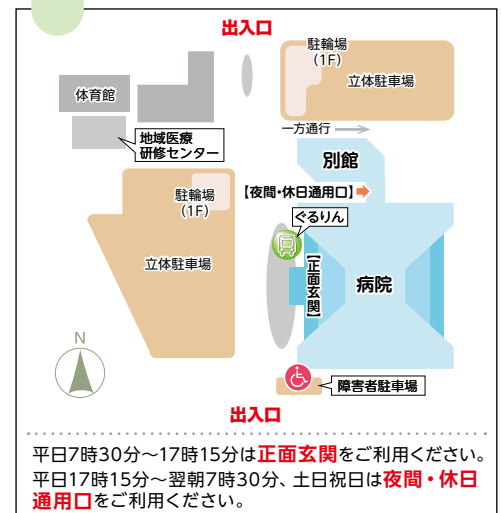
院内の様々な活動や情報、日々の出来事などを発信しています。



「いいね！」&フォロー
宜しくお願いします！



高崎総合医療センター案内図



登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 027-322-5835 (医療機関専用ダイヤル)

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索



独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター